

# シリーズ 三郷学

## 〈三郷学の視点⑭〉

### 三郷学の視点

#### 4. つなぐ(講座の開催)

少子高齢・人口減少社会の到来や情報化の進展など自治体を取り巻く社会環境の変化のスピードが速く、市民ニーズやライフスタイルも多様化しています。また、地方分権に伴う自治体の自己決定権の拡充が進む中にあるのは、市民の皆さんの意思を踏まえてよりの確に政策決定をはじめとする市政運営を行っていくことが、求められています。

三郷市の最高規範である三郷市自治基本条例では、市民の皆さんが市政や地域社会の課題を学習し調査研究をするための市による支援を規定してい

ます。

市では、その一つとして市民のみなさんに三郷学をより深めていただく手法として、フォーラムや講座の開催による参加機会の拡大を行っています。

三郷市の現状を知り、地域の課題解決の糸口を引き出すための三郷学講座に参加し、三郷市の将来を皆さんで考えてみませんか。

### 三郷学講座を開催

地方分権に伴う市の機能拡大や参加と協働のまちづくりを基本とした行財政運営の在り方などについて学ぶ講座を開催します。

と き 10月6日(木)

午後1時30分～3時30分

と ころ 市役所7階大会議室

テ ー マ 自治体改革の動向について

講 師 廣瀬克哉氏(法政大学教授)

定 員 50名程度(申し込み順)

申し込み 10月3日(月)までに市ホームページから直接又は企画調整課企画調整係 ☎(930)7763

